

＼ KORECからのお知らせ ＼ KOREC Message

ボランティア科目

ボランティア活動の実績をもとに単位を認定します。単位は、ボランティア活動そのものについて認定するのではなく、ボランティアの経験によって学んだことをまとめたレポートによって評価します。

※入学年度や所属学部により科目名称・単位数・必要時間数が異なります。
また、履修制限にかからない、卒業単位に含まれない場合もあります。

科目区分	履修対象	科目名	単位	時間数
キャリア創生 共通科目	全学部	実践ボランティアI	1	30時間
		実践ボランティアII	1	30時間

活動期間：4月～翌1月上旬まで。休日や授業のない平日、および長期休暇中。
複数のボランティア活動を組み合わせることもできます。

KONANボランティアサーティフィケート

KONANボランティアサーティフィケートは、ボランティアや地域活動の実績に応じた級を学長名で授与する制度です。3つの級を設けており、各級に共通して、ボランティアに取り組む自発的な行動力と継続力を基本的な力として重視しています。それをもとに、ボランティアや地域連携に必要な知識や探究心、情報発信力や企画力、および自ら課題を発見し解決する力などを多面的にみて認定します。

1級		ボランティア・地域活動に継続的に取り組む力(60時間以上)を持つとともに、自分で地域の課題を発見し、その解決のために主体的に活動できる力を持っている。
2級		ボランティア・地域活動に継続的に取り組む力(40時間以上)を持つとともに、ボランティア・地域連携に必要な探究心・発信力・企画力・行動力などを持っている。
3級		ボランティア・地域活動に取り組む力(20時間以上)を持つとともに、ボランティア・地域連携に必要な探究心・発信力などを持っている。

＼ ボランティア活動・地域活動をやってみよう! ＼ LET'S KOREC

STEP

01

情報を探す・申し込む

地域連携センター窓口、HP、MyKONAN、ML、X(旧Twitter)、学内掲示板でボランティア活動や地域活動の情報を紹介しています。興味・関心のある活動に積極的に申し込みましょう。



STEP

02

活動に参加する

活動開始前には日時・場所・持ち物・服装・注意事項などを活動先の方と確認しましょう。活動前、活動中も分からないことや困ったことは活動先の方に相談します。活動先や関わる人々と「共に学ぶ」姿勢を大切にしながら、活動に参加しましょう。

STEP

03

活動を記録する

活動記録ノートに活動内容を記録して、ボランティア科目やKONANボランティアサーティフィケートの取得にチャレンジしましょう。



甲南大学 地域連携センター(KOREC)
〒658-8501 神戸市東灘区岡本8-9-1 12号館1階
TEL : 078-435-2276 FAX : 078-435-2302
e-mail : korec@ml.konan-u.ac.jp

 **甲南大学**
KONAN UNIVERSITY

甲南大学地域連携センター

KOREC

[コレック]

2025

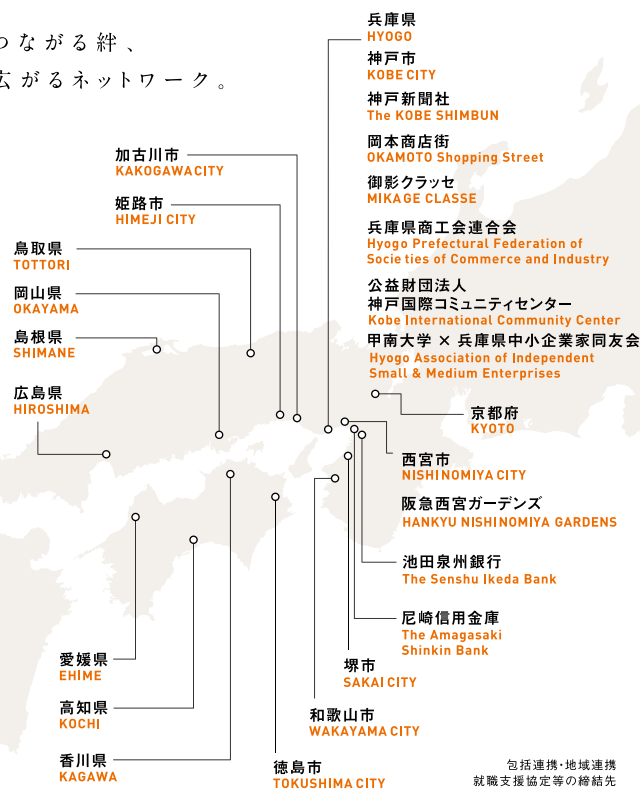
まだ知らない私に、会いに行こう。



人間的な成長を実現する、 そのチャンスとなる 地域連携。

地域連携センター(KOREC)は2011年の開設以来、おもにボランティア活動の推進や地域連携を通じた教育プログラムの開発に取り組んできました。KORECがこうした活動をおこなっている理由は、大学というものが知的プラットフォームとなることで地域の産業やコミュニティの発展を支援したいという想いがあるからです。さらにもうひとつの理由は、地域連携の現場は学生たちの学びの場として有益で、「人物教育のクオリティ・リーダーをめざす」という本学の教育ビジョンを実現するための舞台になると考えているからです。大学における学部学科・学環での学びにより、専門的な知識や技能を身につけることができますが、より幅広い常識や素養を身につけてこそ社会人として認められるのです。学生のみなさんには、地域連携センターを通じてボランティア活動や地方自治体・企業との連携プロジェクトに参加することで、ぜひともそうした社会人として必要な能力を身につけてほしいと思います。

つながる絆、
広がるネットワーク。



Volunteer Activities

ボランティア活動 について

多彩なボランティア情報のなかから、
貴重な出会いとなる活動がきっと見つかる。

甲南大学と地域をつなぐ窓口である地域連携センターには、さまざまなボランティア情報が集まります。いままでボランティア経験がない人でも気軽に参加でき、自分の興味に関連のある活動はもちろん、将来にも役立つような体験に出会うことができます。



法学部 法学科 2年生
坂本 蒼依さん

キッズフェスティバル

地域の子どもたちと交流で、
ボランティアのやりがいを再認識。



「キッズフェスティバル」は、甲南大学が地域の方々に感謝を伝え、大学とのつながりを感じていただくことを目的に2017年度から開催しています。私は当日、学生ボランティアスタッフとして参加し、主に全体の受付やプログラムの案内を担当。子どもたちとの触れ合いが楽しく、また、50人以上の学生スタッフや職員たちとコミュニケーションをとりながら進める必要があり、やりがいや達成感を感じることができました。実際に体験しなければ、どのボランティアが自分に合っているかはわかりません。少しでも興味があるなら、ぜひ一度体験してほしいと思います。

Cooperation with Partners

学・産・官 連携プロジェクト

大学という枠を超えよう！
甲南大学ならではの地域連携

甲南大学は、地方自治体、コミュニティ、企業などと連携協定を結び、学・産・官が協力しあいがながら社会貢献活動を積極的に推進。これにより、学生たちが参加できる地域活動の舞台がますます拡大しています。

甲南大学×東京海上日動×神戸市

甲南大学と東京海上日動火災保険・神戸市が共同で
中学生に「ぼうさい授業」を実施。



東京海上日動火災保険のCSRの取り組みの一つである「ぼうさい授業」を神戸市立立島中学校の2年生を対象に実施。神戸市職員にもアドバイスをもらいながら、防災に関するワークショップに取り組みます。2024年度には、「NEXT STAGE」阪神淡路大震災から30年～日頃の備えをレベルアップ、今ある問題と心のケア」をテーマに、日頃の防災学習から一歩進んだ内容を学習してもらうことを目当てとして、ハザードマップとマイ避難カードの作成体験や、災害時の避難デマ情報などの新しい現代的課題への対策、今なお残る避難所で生じる様々な問題や災害時の心のケアについて考える授業を実施しました。

KONAN Premier Project

地域と繋がる 学生活動支援 プロジェクト

学生ならではのアイデアをカタチにし、
地域貢献として実現するチャンス。

甲南大生の皆さんが地域社会や団体との連携を積極的に進められるように助成金を通じて活動をサポートします。募集期間や応募方法については地域連携センターにお問い合わせください。

加古川を 広めようの会

マネジメント創造学部
マネジメント創造学科 3年生
山下 航世さん

マネジメント創造学部
マネジメント創造学科 3年生
郷間 かのこさん

加古川市の農業の課題を解決したい。地域イベントに出店しブランド力を向上。

「加古川市の特産品を2,000人に広める」を目標に、「加古川を広めようの会」を立ち上げ、地域イベントに出店し、特産品の試食とアンケート調査を実施。SNSを活用したPRやパンフレット制作にも取り組みました。特産品を使ったトマトパスタと加古川和牛を提供し、最初は1日70人ほどだった来客数が、SNS広告の改善を重ねた結果、学園祭では2日間で1,300名の来店を達成しました。また、「地域と繋がる活動助成金」や「甲南大学父母の会・学生GP」の助成金を活用し、計27万円を確保。食材や備品の調達に充てることができました。資金面のサポートを得ることで予算面での課題を乗り越えられただけでなく、活動の幅が広がり、より大きな挑戦ができるのも助成金の魅力だと思います。

KONAN Certificate

KONAN サーティフィケート

自主的に取り組むボランティア活動。
その努力を大学として評価し、1～3級を授与。

甲南大生の皆さんの自主的な努力や挑戦を評価するKONANサーティフィケート。そのなかには、ボランティアや地域活動の取り組みで認定されるボランティアサーティフィケートがあります。



文学部 社会学科 3年生
上間 拓人さん



ボランティア活動を通じて得た新たな発見や学びにより、興味が明確に。

大学入学から様々なボランティア活動に取り組んできました。「多文化フェスティバル深江」のボランティアでは、外国人住民とのトークセッションのファシリテーターを担当。さらに、「兵庫県立こどもの館」では3年間、子ども向けイベントの企画・運営に携わり、兵庫県青少年本部から表彰を受けました。「フォレスト松寿」では森林保全活動にも取り組みました。多様なボランティアを通じて、自分の興味関心をより明確にできたと感じています。サーティフィケートに挑戦した理由は、ボランティア活動に対して大学から客観的な評価が得られ、実績を積むことができるからです。活動の記録をノートに記入することで達成感を得ることができますし、学びを振り返るきっかけにもなります。

※学年は撮影時のものです。